

Ritsumei Racing

5・6月度活動報告書

Ritsumei Racing

プロジェクトリーダー 山内 拓磨

マネジメントリーダー 中堂 誠

5・6 月度活動報告書

向暑の候、ますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、Ritsumei Racing の 5・6 月の活動について報告させていただきます。現在、当チームはスポンサー企業様・学校関係者様の御支援・御協力により活動を進めており、全日本学生フォーミュラ大会で目標を達成するために車両製作を行っております。そして、多大なる御支援して頂いておりますスポンサー企業の皆様・学校関係者様・OB の皆様方に深く感謝いたします。今後とも御支援・御協力よろしくお願い申し上げます。

1. 活動報告

2. スポンサー様からのご支援

3. 今後の予定について

4. 最後に

1. 活動報告

●RF-013 シェイクダウン

5月3日学内駐車場にて、今年度マシン RF-013 のシェイクダウンを行いました。初日は、大きなトラブルもなく、走行を終えました。しかし、二日目の走行中にフロントハブがねじ切れるというトラブルが起き、ゴールデンウィークの走行を終えました。フロントハブがねじ切れた原因は、今年度からアーム長拡大のためブレーキディスクを内側に取り付ける構造を行いました。変更に伴い、ハブの形状も変更を行いました。強度解析の段階で考慮しなければならない力が抜けていたことが分かりました。ハブは破損しましたが他パーツへの影響がなかったことやドライバーが無事であった事が幸いです。



図1 RF-013



図2 フロントハブ

●静的審査書類提出

5月23日に安全構造同等性シート・インパクトアッテネータデータ、6月8日にデザインレポート、6月17日にコストレポートを無事提出しました。今年度からコスト班を設けコストレポートの内容の充実、正確性の向上を図りました。そのため、昨年度と比べ充実した内容に仕上がりました。

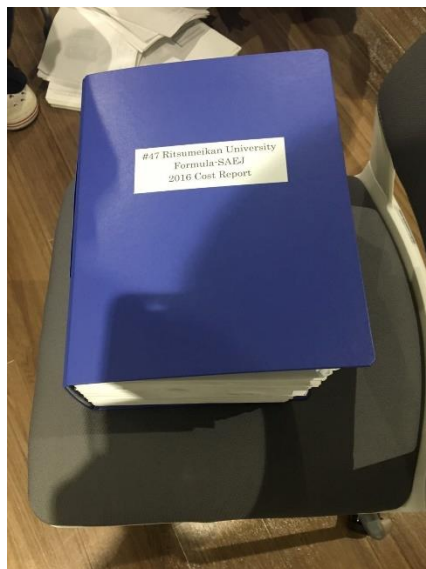


図3 コストレポート

●テスト走行

6月5日、26日と学内の駐車場において、テスト走行を行いました。主に、定常円旋回による足回りのセッティングをメインに行い、本番を想定したコース走行の調整も行いました。同時に、今年度出場予定の新人ドライバーの練習も行いました。



図4 テスト走行

2. スポンサー様からのご支援

●株式会社和光ケミカル様

株式会社和光ケミカル様より 12 万円分のケミカル製品をご提供頂きました。毎年、たくさんのご支援ありがとうございます。メカタオルやパーツクリーナーなど非常に使いやすい製品が豊富なのでブレーキやエンジン回りの洗浄などに重宝しております。今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。



図5 ケミカル製品

●有限会社アクセル様、株式会社梅村技研様

有限会社アクセル様、株式会社梅村技研様よりエアロデバイスのカウル類のオス型の成型をご支援して頂きました。カウルを製作する工程で大変な作業を行って頂くことで作業効率が向上し大変助かりました。ご支援いただきありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ致します。



図6 カウルのオス型

●有限会社ベア様

有限会社ベア様よりデータロガーEVO4 を有償支援して頂きました。以前使っていたロガーよりも高性能なロガーを使用することで、マシンの評価やセッティングを今まで以上に煮詰めることが可能になりました。ご支援頂き有難うございます。今後ともよろしくお願ひ致します。



図7 EVO4

3.今後の予定について

7月5日 ビジネスロジックケース提出期限
9日、10日 関西合同試走会
8月8日～10日 3支部合同試走会

4.最後に

5・6月もスポンサー様方に御支援、御協力して頂きありがとうございました。夏前の大きな山場である静的審査書類提出も無事遅れずに提出でき、チーム員もひと安心です。ですが、大会まで残すところ2か月程です。この残りの期間でマシンを最高の状態まで仕上げるためにもまだまだ安心はできません。チーム一丸となり大会に向けて頑張っていく所存です。今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願い致します。

=====

立命館大学 内燃機関研究会(Ritsumei Racing)

2016年プロジェクトリーダー 山内拓磨

〒525-8577

滋賀県草津市野路東 1-1-1

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス アクトαサークルラボ3

URL: <http://ritsumeiracing.com/>

E-mail: re0081ev@ed.ritsumei.ac.jp

=====